

## 第4回さぬき市合併10周年記念事業実行委員会 会議要旨

- 1 日 時 平成23年10月25日(火) 13時30分～16時35分
- 2 場 所 さぬき市役所附属棟多目的室
- 3 出席者 【委員】十川委員 尾崎委員 平野委員 江崎委員 岩崎委員 細川委員  
岡田委員 石原委員 犬伏委員 岡 委員 寒川委員 工藤委員  
定國委員
- 【事務局】総務部政策課 向井課長、山田係長、玉木主査、田村主任主事
- 【傍聴】0名
- 4 会議次第
- 1 開会
  - 2 委員長あいさつ
  - 3 協議
    - (1) 提案事業の選考について
    - (2) 事業統合について
  - 4 その他  
今後について
  - 5 閉会
- 5 配布資料
- 資料1 各事業提案に関する委員意見及び政策課意見一覧  
資料2 合併10周年記念事業の統合案について

6 会議内容

< 開 会 > ( 13 : 30 )	
事務局	定刻がきたので開会する。 まずは委員長に挨拶をお願いしたい。
委員長	事業提案については、前回事務局から説明のあったものに対し事前に各委員から御意見をいただき、事務局の案も付した形で資料に取りまとめている。本会議ではその資料を基に事業の実施の是非について御検討いただきたい。
委員長	では、資料1及び2についての説明を一括で事務局にお願いする。
事務局	配布資料を使って説明
委員長	事務局の説明につき御意見・質問等はないか。まずは冠事業を見ていかがか。
委員	今回の提案募集については、合併10周年を契機に新たに定着するイベントを作り出したい、という面もあると思う。そういう目で全体から事業を選んでいかないと、1つ1つの事業を見て決めていくのは難しいのではないかと。 また、事業の統合についても、その性質により統合できるものとできないものがある。全体的にさぬき市合併10周年はこれだ！と思えるような目玉となる事業が無いように感じる。また、費用対効果及び集客力についても考えなくてはいけないと思う。
委員	合併10周年という節目の年に、歴史を振り返りまとめるということは大切であり、そういう意味で冊子の編纂事業は大変意義があると思う。イベントについては確かに場所と人数の問題がある。まずは、冠事業から1つ1つ検討していきたい。
委員	冠事業については、各地域が手作りでやっているのなるべく採択できれば良いと考えている。
委員	統合できるものは統合して実施すれば良い。
委員	今後の流れはどうなるのか。ここで最終決定を行うということか。
委員長	ここで最終決定はしない。
事務局	先ほどの委員の質問にお答えする。事業は冠、提案及び市主催の3種類である。冠・提案事業については、従来やってきたものか初めてのものかという違いはあるが、いずれも申請者が主体となる。実行委員会では、10周年にふさわしい事業が否か、ふさわしくないとすればどの点が問題か、問題点をどのように改善すれば10周年にふさわしくなるかについて御意見をいただきたい。また、単独では難しいものでも統合すれば対象事業にできるのではないかとこのものについても御意見いただきたい。委員からは目玉となる事業が無いのではないかとこの意見をいただいたが、その辺りについても委員の皆さんの考えを伺いたい。
委員	冠事業は各地域でやってきたものであり、統合は難しい。

委員	<p>毎年開催されている地域ごとのイベントを1つにまとめるという話は、いささが強引であり失礼な話なのではないか。</p> <p>例えば、全国的に100キロウォークが開催されているが、イベント時には数限りないボランティアが参加している。毎年恒例で近隣のおばあさんがぜんざい1,000食分の炊き出しを振る舞ったりと、そこまで地域が盛り上がるようなものでないと「さぬき市の祭り」とは言えないのではないか。地域をまたいで何万人規模の祭りを開催するには相当な熱意と労力が必要。コンセプトは10周年記念ということになるが、こういうものをしてほしいという具体的イメージの実現に向け、強力で計画を推し進める人物の登場あるいはプロジェクトチームの立ち上げが必要である。そのような祭りが開催され成功すれば、各地域の祭りが吸収されるという形はあり得るかもしれないが、現状のまま既存の事業を統合するのは困難である。</p>
委員	<p>この場で×となったとしても、団体が修正をして、趣旨に合致すれば採択となりうるという考えで良いか。その修正の方法、例えば意見徴収をするのか等をお聞きしたい。</p>
事務局	<p>申請団体には、疑問の残る部分について解消がなされれば採択の余地がある旨を伝える。</p>
委員	<p>冠事業については、10周年にそぐわないとして補助金が出なかったとしても中止になったりはしないだろう。</p>
委員	<p>前回の会議でも冠事業は全部採択すれば良いのではないかという意見もあったが、募集のコンセプトからずれていても補助金額が低いので採択すれば良いという話にはならない。要綱に合致するか否かを厳正に判断しなければ公正さは保てない。冠事業は全て実施するという方向性を出すのであれば、少なくとも事務局が疑問に思っている点については是正しなければならないだろう。</p>
委員	<p>賛成。</p>
事務局	<p>話を整理する。 方向性を確認</p>
委員	<p>異議なし。</p>
委員長	<p>では、次に提案事業について。</p>
委員	<p>今回たくさんの提案事業が出ているが、先ほど他の委員の意見にもあったように、「さぬき市合併10周年」といったイベントを1つ大きくやれないか。例えば、各地域の物を集めて物産展をして、その際に提案事業の中の良いアイデアを盛り込んで出来れば良いのではないか。子ども達にも多く集まってもらえるような核となる事業ができれば良い。提案全てをそれぞれがやろうとしたらイベントの数が多くなりすぎて難しいのではないか。場所等問題は多いが、核となるイベントを実行に移すことができれば、従来のイベントを再考するきっかけにもなるのではないか。</p>
委員	<p>今の案は、主催者に話を振っていかなければならないものだ。実行委員会の場で方向性を決めることはできないので、事務局から主催者に対し相談を持ちかけてもらわなければならない。この場では、それぞれの事業が10周年記念事業にふさわ</p>

	しいか否かを判断するのみになるのではないか。
事務局	委員から意見のあった核となる事業の実施については、事務局としても実施できれば良いと思う部分がある。
委員	それならば、提案事業の考え方として事業の1本化もありきで話を進めなくてはならない。
事務局	事務局としてもはじめは1本化、統合といったような考え方はしていなかったが、委員会の場で協議を重ねる中でそのような方向性が望ましいのかなという思いも出てきた。核となるイベント実施については委員会で要望があるようなら、市主催事業については、まとめて行うことを中心に考えたい。提案事業については、それぞれの趣旨、コンセプトが違うので、こちらから統合を無理に図ることはできない。賛同を得られたものについては共同開催もありうるというスタンスで話を進めたい。提案事業については、「ふさわしくないと回答した委員が多いが、やった方がいい」、「事務局案では（採択）が付いているが実施については疑問がある」等1つ1つの事業についての是非を問いたい。
委員	予算の問題があるのでは。
事務局	委員会では、予算のことはひとまず置いておいて、内容がふさわしいか否かで決めてほしい。
委員	事業提案が多いので、採択したもの全てを本当に実行できるのか不安である。冠事業は毎年の実績があり、市主催事業も大丈夫であろうが、提案事業の実現可能性について心配である。
事務局	提案事業については、1団体1つずつの申請であり、初めてのイベントで多少の混乱を招くかもしれないが、開催が危ぶまれるものはないと考えている。
事務局	ここで各提案事業の申請者について申し上げる。 各提案事業申請者について説明
委員	では、提案事業の中から 又は×のついているものについて御意見をいただきたい。  個別の提案事業について協議
委員	全市民参加型であることがコンセプトにあれば10周年記念事業として成り立つので、そこを採択不採択の尺度としたい。
委員	事業名がよく似ているものについては、実施が決定した段階で、それぞれが特徴を出せる様、よりネーミングを工夫した方が良い。
事務局	実施記念事業の最終決定をした段階で、市民に周知をしたいと考えているので、その際までにネーミングが似たようなものがあれば変更・修正をした上で発表する。

委員	提案事業だけで30近くあるが、もし全て採択された場合に、本当に実施できるのか。毎月あるいはほぼ毎週イベントが続く状態で市民がどこまで会場に足を運ぶのか、心配である。
事務局	特に提案事業については、申請者にそれぞれ意図があり実施主体も本人という性質状統合等できないものが多い。全体の数は多くなっているが、この場では趣旨に沿っているか否かで御判断いただけたら。
委員	位置づけの問題である。来年度、さぬき市はイベントづくしの1年間、とするのも良い。本部長には、「予算の範囲内で、申請者の『10周年に彩りを添えたい』という意向を尊重する」意思があるのではないか。あとは、全体でどう一体感を出すかである。それぞれが点で終わるのではなく、線になるような位置づけになるようにすればよい。
委員	集客が心配である。
委員	市内では毎年恒例の行事が他にもたくさんある。
委員長	次に市主催事業について。  市主催事業について協議
事務局	では、全事業について、実行委員会の意見を反映した上で統合検討、整理をし、進めていく。
委員長	その他、全体的なことについての意見等ないか。
委員	採択した事業について、交通手段、場所等の疑問点や不安な要素があるのならば、プレゼンをして解決を図ってみてはどうか。
事務局	前回の会議においてプレゼンの要望が特に無かったため、事務局の想定としては、今回の委員会で事業に対する意見をまとめ、意見を反映した形で推進本部会議を開催しようと思っていたところであるが、もし要望があればプレゼンを行う。皆さんの考えをお伺いする。
委員	交通手段、場所については申請者も詳しく想定していないのでは。
事務局	交通手段等まで詳しく想定している申請者、そうでない申請者様々である。詳細については、採択が決まってから詰めることになる。
委員	実行委員会におけるプレゼンについては、10周年記念事業にふさわしいかふさわしくないかを定める際に不明な点、疑問があれば必要だと思うが、交通手段、場所等の詳細については実施ベースの話なので事務局と申請者の協議になるのではないか。
事務局	詳細について不明な点、不安な点等あれば事務局に伝えていただければ、採択となった段階で、申請者との協議の中で詰めていくこととする。

事務局	<p>事業の採択・不採択については、本委員会での協議結果を推進本部に持って行き、最終決定をすることとなる。最終決定の内容が委員会での結果と異なる場合もあるかと思うが、御了承いただきたい。推進本部会議で採択された事業については、市民に事業計画をお示しし、周知する。周知方法等については事務局で検討させていただく。</p> <p>次回の実行委員会は、次年度実施予定の作文募集、写真コンクールの募集要項案を事務局で作成の後、開催したい。開催は、来年に入ってからを予定している。また詳しい時期等決まれば御連絡する。</p>
委員長	<p>以上で第4回さぬき市合併10周年記念事業実行委員会を閉会する。</p> <p style="text-align: center;">&lt; 閉 会 &gt; ( 16 : 35 )</p>